

移住情報ポータルサイト「サガスマイル」のリニューアル及び運用保守業務委託
仕様書等に対する質問書への回答

1. 終了したイベント（253件）は、すべて移行対象に含まれますでしょうか。あるいは、「過去〇年以内」といった対象期間の基準や、移行対象を絞り込む条件（特定のカテゴリのみ等）がございましたらご教示ください。

【回答】

終了したイベントについては、現時点では原則すべて移行対象とする想定です。

なお、特定の期間やカテゴリでの限定は設けておりませんが、サイトの利便性向上や情報整理の観点から、掲載対象の絞り込みや期間設定についてより適切な方法があればご提案いただけますと幸いです。

2. 適切なサーバーを選定するため、現行サイトの総データ容量（Web領域およびデータベース領域の目安）をご教示いただけますでしょうか。

【回答】

現行サイトの総データ容量は約4GB（ギガバイト）です。

内訳として、Web領域が約2.2GB、データベース領域が約1.7GBとなっています。

適切なサーバーの選定にあたっては、コンテンツの増加や今後ページを追加する可能性も考慮し、余裕を持った容量で選定いただけますと幸いです。

3. ドメインについては現行のものを継続利用するとのことですが、ドメイン管理事業者（レジストラ）の移管手続き（指定事業者変更など）が必要となりますでしょうか。あるいは、DNSの切り替え（ネームサーバーの変更）のみの対応を想定されていますでしょうか。

【回答】

ドメインについては、移管手続きが必要となります。

移管手続きについては、現行サイトを保守・運営している企業に手続きを行っていただけます。

4. 「利用者が生活スタイルや条件等を選択することで、適した移住先市町を診断・提案する機能」とありますが、この診断ロジック（設問数や判定基準）はすでに佐賀県側で用意されているのでしょうか。それとも受託者がイチからロジックを企画・提案する形でしょうか。

【回答】

診断ロジックについては、受託者において企画・提案いただき最終的には県との協議の上で決定していくことを想定しております。

設問数や判定基準についても、移住促進の観点から効果的な内容をご提案ください。

なお、検討にあたって必要となる市町の情報や施策等については、適宜県から提供いたします。

5. 現在のLINE、Instagram、Facebook等のSNS運用体制について教えてください。

【回答】

佐賀県移住支援室が運営するSNSは、LINE、Instagram、Facebookです。

LINEについては外部委託により運用しており、イベント情報や県内での生活に関する情報等を発信しています。

Instagram及びFacebookについては県職員が運用しており、主にイベント広報を目的として、イベント実施に合わせて随時投稿しています。

6. 現在の移住相談窓口の利用件数やイベントの参加者数について、直近年度の実績をご教示いただけますでしょうか。また、相談者・参加者の属性や相談内容の傾向があれば、可能な範囲でご教示ください。

【回答】

移住相談窓口の利用件数やイベント参加者数については公表していません。

相談者の属性は、年代は20代から40代の子育て世代が多く、居住地は全国から相談が寄せられている状況です。

なお、実際に佐賀県へ移住された方々は、年代は20代から40代の子育て世代が多く、移住前の居住地は福岡県、東京圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）が多いです。

相談内容の傾向としては、支援制度の内容や、就職支援に関する内容が多いです。

7. 現行サイトのアクセス解析データについて、直近1年程度の年間PV、ユーザー数、主な流入元、閲覧数の多いページ、離脱が多いページ、デバイス別割合などをご提供いただくことは可能でしょうか。

【回答】

提案時に必要な現行サイトのアクセス状況等のデータについては、参加資格確認申請書をご提出いただき、参加資格要件に適合した企業に提供いたします。

8. リニューアルにあたり、現行サイトで使用されている画像ファイルやロゴデータ、記事原稿などの既存データはご提供いただける想定でしょうか。

【回答】

既存データについては、受託者にて現行サイトから取得可能な範囲で適宜抽出いただけますと幸いです。画素数等の関係で原稿サイトから抽出したものでは十分な質を担保できない場合や、画像情報が古くなっている場合は、仕様書に記載のとおり新しい画像を作成いただけますと幸いです。